

内外最近刊行誌參考記事目次

Iron Age, Dec. 14, 1939.

- Strain Annealing, F. J. Robbins, p.p. 33-38.
- Electric Furnaces, G. R. Bashforth, p.p. 40-45.
- Finned Tubing by Welding, D. James, p.p. 46-47.
- Design and Construction of Metal Stamping Tools, C. L. Szalanczy, p.p. 48-51.

Metal Industry (London), Nov. 3, 1939.

- Aluminium Alloys in Aircraft, W. C. Devereux, p.p. 385-390.
- Many New Standards Approved by A.S.T.M., p. 390.
- Electrical Methods of Metal Testing, p.p. 391-392.
- Furnace Equipment for Copper Working, R. D. Hawkins, p.p. 393-396.

Nov. 10, 1939.

- Properties of Light Metal Welds, P. Brenner, p.p. 405-408.
- Magnesium Alloys in Aircraft, A. W. Winston, p.p. 409-412.
- Furnace Equipment for Copper Working, R. D. Hawkins, p.p. 413-414.
- Cleaning of Plating Solutions, C. W. Smith, p.p. 415-417.
- Temperature of Chromium Plating Baths, M. H. Gerhard, p. 418.

Nov. 17, 1939.

- Tools for Deep-Drawing and Pressing, J. D. Jevons, p.p. 425-428.
- Properties of Light Metals Welds, P. Brenner, p.p. 429-433.
- Electric Resistance Wires, C. L. Mantell, p.p. 434-436.

Stahl und Eisen, 30. November 1939.

- Die Verarbeitung eisenarmer saurer Erze nach dem Krupp-Rennverfahren in der Grössversuchsanlage der Firma Fried. Krupp A.-G., H. Lehmkuhler, s. 1,281-1,288.
- Der Elektroschmelzofen in der Graugießerei, T. Klingenstein u. H. Kopp, s. 1,288-1,291.

7. Dezember 1939.

- Ueber das Kalibrieren von Formstahl, C. Holzweiler u. T. Dahl, s. 1,313-1,318.
- Der Einfluss von Kieselsäure, Titansäure und Tonerde auf die Zähigkeit einer sauren synthetischen Schlacke und Berechnung der Zähigkeit saurer und basischer Hochofenschlacken aus der chemischen Zusammensetzung, K. Endell u. G. Brinkmann, s. 1,319-1,321.

14. Dezember 1939.

- Edelstahl, W. Kossmann, s. 1,333-1,336.
- Ueber das Kalibriren von Formstahl, C. Holzweiler u. T. Dahl, s. 1,336-1,343.

21. Dezember 1939.

- Die Abbrandverhältnisse im kernlosen Induktionsofen, H. Weiter, s. 1,353-1,358.
  - Die Aufstieg der amerikanischen Stahlindustrie im Weltkrieg 1914 bis 1918, J. W. Reichert, s. 1,358-1,364.
- Zeitschrift für Metallkunde, Dezember, 1939.
- Röntgenographische Spannungsmessung ohne Eichstoff, A. Thum, K. Saul u. C. Petersen, s. 352-358.
  - Bestimmung der Löslichkeit von Magnesium in Aluminium, G. Siebel u. H. Vosskuhler, s. 359-362.
  - Untersuchungen im System Aluminium-Strontium, H. Nowotny u. H. Wesenberg, s. 363-364.
  - Ueber die Fernschutzwirkung einer Plattierungsschicht mit zusätzlichem Oberflächenschutz bei einer Aluminium-Kupfer-Magnesium-Legierung, W. Geller, s. 365-366.

滿洲鑛業協會會報 第5卷 第11號 康徳6年 11, 12月

- 石炭を資源とする化學製品 近村 吉利 (1)
- 滿洲の耐火物工業 永井彰一郎 (58)

電氣化學 第8卷 第1號 昭和 15年 1月

- 朝鮮産霞石よりアルミナ溶出に關する研究 永井彰一郎 成瀬 省 森本 一郎 (9)
- 簡便なる錫容量分析に就て (特に銅合金中の錫の定量) 成井 芳男 (21)
- アルミニウム及びマグネシウム電氣爐 伏屋義一郎 (25)

滿洲冶金學會々報 第2卷 第23號 昭和 15年 1月

- 歐米に於ける製鐵製鋼業視察談 (III) 井門 文三 (1)
- 滿鐵式海綿鐵製造大要と製鋼實績及び其の考察 日下 和治 (15)

日本金屬學會誌 第4卷 第1號 昭和 15年 1月

- 低溫度に於ける金屬合金の熱傳導度と電氣傳導度 (第1報) Ni-Cu 合金に就て 伊藤 恒三 青山 新一 (3)
- 低溫度に於ける金屬合金の熱傳導度と電氣傳導度 (第2報) 熱傳導度の簡易なる迅速測定方法 青山 新一 伊藤 恒三 (8)
- 熔射金屬の電氣化學的性質 (1) 熔射銀の單極電位 武井 武 里野 愷 岡本 蔚 本間 利忠 (9)
- 疲勞恢復と焼鈍 大柴 文雄 (13)
- 錫の陽極動作に關する研究 (第3報) 硫酸性硫酸錫電解液中に於ける蒼鉛及び銅を含む錫電極の不動態化 伊藤 尙 (21)
- 真空中, 水素ガス中, 窒素ガス中に於ける鋼の磨耗に就て 齋藤 省三 山本 信公 (26)

航空研究所彙報 第184號 昭和 14年 12月

- 遠心過給機ケーシングから放散する熱の影響 山田 英夫 吉川 啓人 大空 金次 尾上 伍市 瀧 豐喜知 (467)
- 鐵・ニッケル・アルミニウム三元平衡狀態圖 (2) 木内 修一 (472)

電氣製鋼 第16卷 第1號 昭和 15年 1月 30日

- 鋼塊の從割に就いて 錦織 清治 三本木貢治 (1)
- ドロップフオーヂによる被加工材の上昇變形に就いて (翻譯) 田中 貢 (30)

石川島技報 第3卷 第7號 昭和 15年 1月

- 學術的研究と工業の進展 本多光太郎 (1)
- 石炭及鑛石の荷役設備に就て (其の五) 菅原 朝吉 (16)
- 熔接工事記録並に其の様式 中村 林次 (52)

鑛工滿洲 創刊號 康徳 7年 1月 1日

- 滿洲國鑛業の現勢及び將來 工藤 重之 (18)
- 滿洲製鐵の現状と技術者の使命 小日山直登 (25)

工業國策 第3卷 第2號 昭和 15年 2月 1日

- 鐵鋼政策の基本問題 足立 泰雄 (85)
- 生産力擴充の正道 上野 陽一 (106)

日本ニッケル時報 Vol. 8 No. 1 昭和 15年 1月

- Y合金の性質とその時效に就て 西村 秀雄 (8)

金ハガネ商聯盟 第2卷 第2號 昭和 15年 1月 30日

- 特殊鋼の公價決定と統制外品 齋藤 生 (1)
- 極東ソ聯の鐵鋼業 貴志 浩治 (23)
- 特殊鋼公定價格一覽 會 報 (59)

日本製鐵參考資料 第7卷 第1號 昭和 15年 1月 31日

- 昭和 14年製鐵業の回顧 (1)
- 歐洲第二次大戰の勃發と米國鐵鋼界の動向 (5)
- 第二次歐洲大戰下の英國鐵鋼業 (24)
- 交戰國の鐵鑛石供給能力 (29)

金屬 2 昭和 15年 2月

- 一定溫度に於けるオーステナイト變態の過程圖 (304)
- 電氣鐵板の話 尾島 學二 (305)
- 鐵及鋼鑄物の品位と熔融素材との關係 丸山 芳夫 (313)

- 金屬材料に關する記事掲載の内外刊行物 (324)
- 鐵鋼類の腐蝕と其防蝕法 (V) 佐々木新太郎 (331)
- アルミニウム及其合金の切削 O. P. Q. 生 (339)
- 大日本窯業協會雜誌** 第48卷 第566號 昭和15年2月1日
- 藍基性耐火物の新製品マグナイトに就て 高良 淳 (68)
- 九州鑛山學會誌** 第11卷第2號 昭和14年2月27日
- 東邊道の鑛産資源 諸岡 一男 (67)
- 岩手縣宮城縣及福島縣の黒鐵々床 木下 龜城 (77)
- 工業雜誌** 第76卷 第950號
- X線による工業用材料検査法 岸 巖 (52)
- 昭和14年中の規格統一事業概要 吉田 永助 (63)
- マグネシウム及マグネシウム合金に就いて(2) 加藤 虎一 (61)
- 日本機械學會誌** 第43卷 第275號 昭和15年2月
- 疲試験機の新考案と燒戻鋼の疲に就て 木谷 要一 (41)
- 日本機械學會誌** 第43卷 第274號 昭和15年1月
- 熔接罐胴の試験報告 山田 勝磨 藤元 章雄 (2)
- 高力アルミニウム合金の疲強度に及ぶアルマイトの影響に就て 五十嵐 勇 深井 誠吉 (2)
- 鑄物**
- 耐水壓青銅に就て 俣 周藏 (1)
- 鑄鐵の耐摩擦性並に耐磨耗性に關する研究(4) 田崎 正浩 (25)
- 北海道鑛業通信** 第165號 昭和15年2月10日
- 砂鐵から鑄物へ 百々 初男 (2)
- 日高ニッケル本格的に登場 (9)
- 地學雜誌** 第52年 第612號 昭和15年2月
- 静岡縣朝比奈鑛山の縞狀格魯謨鐵鑛と角礫狀格魯謨鐵鑛 木下 龜城 (50)
- 九州帝國大學工學彙報** 第14卷 第3號 昭和14年12月
- 熱化學的數値より、遊離エネルギー、平衡恒數の近似計算並に其の應用に就て 坂井 渡 (263)
- 日本刀鍛鍊の研究(第1報) 谷村 熙 (299)
- 住友金屬工業 研究報告** 第3卷 第8號
- 人造石油工業用 Cr-Mo 及 Cr-Mo-V 鋼に就て 大倉 幸雄 (753)
- アルミニウム輕合金結晶粒子發達の研究(第1報) 純アルミニウムの再結晶現象に就て 小崎 正彦 (776)
- 純アルミニウムの電溶歴及腐蝕度に及ぶ常溫加工の影響に就て 五十嵐 勇 小玉 清一 (796)
- SA3 被覆デュラルミン鋅に就て 中田 兵次 (800)
- 溶鋼の輻射率に關する研究(第1報) 溫度に依る輻射率の値の變化に就て 菅野 猛 (806)
- 採鑛冶金月報** 第18年 第2報
- 苛性曹達溶液中に於ける鉄力の電氣分解に就て 小松原久治 大山 高良 (31)
- 大屋鑛山の採鑛及び選鑛に就て 境野 敏雄 辻 孝節 (36)
- 電氣化學** 第8卷 第2號 昭和15年2月
- 硬質クロム鍍金の研究 田崎 正浩 (6)
- 製鋼用電氣爐 林 達夫 (17)
- 鐵鋼聯盟調査月報** 第14號 昭和15年2日
- 電力制限と關西鐵鋼界 井上長太夫 (2)
- 印度の鐵鋼業と日本 久留島秀三郎 (84)
- 列國の工業力 竹内 謙二 (87)
- 大戰中に於ける米國鐵鋼價格の變動と其の統制(一) 市川 弘勝 (5)
- 米國鐵鑛石概観(完) (21)
- 米國鐵鋼會社の收益の周期的觀察(一) (41)
- フランス鐵鋼業の發達(二) (50)
- 歐洲動亂下の國際粗鋼輸出カルテルの動向とその發展史概観(三) (56)
- 獨逸の重工業(二) (70)
- 調査月報** 第2卷 第2號 康徳7年2月
- コークス爐ガスを利用する人造液體燃料製造に就て (27)
- 鐵鑛石の磁化焙燒に關する研究 (63)
- 造兵彙報** 第18卷 第2號 昭和15年2月1日
- 超硬質合金の標示記號に就て 福田 健太 (1)
- 糊狀頭部電氣熔接作業簡易化の研究 岩下 賢藏 伊藤 薫 (3)
- 鐵鋼アルミニウム滲透法の研究 市川 清 森 松次郎 (9)
- 燒嵌用電氣加熱裝置の研究 市川 行次 三神 光夫 安田 竹夫 (17)
- 熔接によるエペヂユア製タンクの組立 抄 録 (42)
- 日本金屬學會誌** 第4卷 第2號 昭和15年2月
- 低溫度に於ける金屬合金の熱傳導度と電氣傳導度(第3報) Cu-Zn 合金に就て 青山 新一 伊藤 恒三 (37)
- 低溫度に於ける金屬合金の熱傳導度と電氣傳導度(第4報) 高熱抵抗合金に就て 青山 新一 伊藤 恒三 (40)
- 新廻轉對陰極X線管球に就て 西山 善次 (42)
- 合金中 Mo の定量(第1) S<sub>2</sub>Mo 報の沈澱化に就て 石丸 三郎 (45)
- 高純度 Al の性質に及ぶ微量添加元素の影響 森永 卓次 (54)
- 鋼の減衰能の實驗とその基礎的取扱ひに就て 遠藤 卓一 (59)
- 鋼の徐冷及び急冷に伴ふ歪に就て 本多光太郎 (79)
- 炭素鋼並に高速度鋼の熱處理に原因する割と其の防止に就て 石原寅次郎 (80)
- 窒化處理に依る變形に就て 長澤 雄次 (93)
- 航空機材の熱處理歪に就て 川村 宏矣 (97)
- 鋼の燒き割れ 佐々木新太郎 (105)
- ゲージ燒入後の變形に就て 山田良之助 (107)